

WEB会報



参院選挙勝利！立憲民主党郡山市民集会を開催



立憲民主党郡山市民集会が6月5日、郡山市労働福祉会館中ホールで開催されました。

各議員の後援会関係者に加え、立憲民主党支持の労働組合からも退職者を含め33名が参加し、参加者は70名あまりとなりました。

小野寺あきこ決意表明、八重樫小代子と柳田尚一の市政報告、馬場雄基の国政報告のあと、全体で活発な意見交換が行われました。

物価対策こそが参院選の争点

春闘は終盤に近付いているが、労働側の血のにじむような努力の結果、久しぶりに2%の賃上げとなりつつある。しかし、最近の物価上昇は、この成果を相殺し、実質賃金がまたも低下する危険が生じている。

立憲民主党は、「生活の安全保障」を第一に掲げ、マニフェストに盛り込む「物価上昇」に係る緊急対策や中・長期ビジョンを鋭意とりまとめ中であり、第26回参議院選挙の最も重要な争点となる

学校図書館の司書は？

野田聖子大臣と論争となった「こども家庭庁」が担う国の役割にも通ずる問題。

こどもたちにとっての家庭は「こどもの権利条約」ができた1989年とは違い、ひとり親家庭、同性婚者の養子の家庭など、極めて多様化しています。

国には、どの家庭のこどもにも「生き」「学ぶ」権利を保障する責務があり、司書の皆様の労働条件についても、「こどもの権利」という視点を持ち、対応したいと考えています。

(馬場雄基さん)

ALPS汚染水の海洋放出は？

おおかたが合意しても、今のままでは「風評」は必ず起こると考えています。

「トリチウム」は分離できないから「薄めて流すしかない」との判断こそ問題です。

最近、トリチウムも分離できるとの「研究報告」が出始めています。

福島で「空前絶後」としなければならない「廃炉」の技術開発にもっと予算を付けるべきというのが、私の信念です。(馬場雄基さん)

PFIをめぐり「市民」とは？

PFIは前世紀、サッチャー英国首相などが打ち出した「赤字公営部門を民間活力に委ねる」考え方です。

今世紀に入り欧米では、水道事業の「再公営化」が進んでいます。

国が担うべき事業はPFIにさせない政治に変えるためにも、私たち立憲民主党が大きくならなければなりません。(馬場雄基さん)

立会演説会のお知らせ

とき 6月15日(水) 18:00

ところ JR郡山駅西口

弁士 小野寺あきこ・蓮舫・馬場雄基

<http://koh-sdf-fsm.jp/>